

無料低額診療事業のご案内

医療費にお困りの方は、ご相談ください。

経済的な理由で、診療費の支払いが困難な方にも適正な治療を受けて頂くために、無料低額診療事業を行っています。

お気軽にご相談下さい。

代々木病院 患者サポートセンター

TEL03-5411-9583 (直通)

平日 9:30~16:30

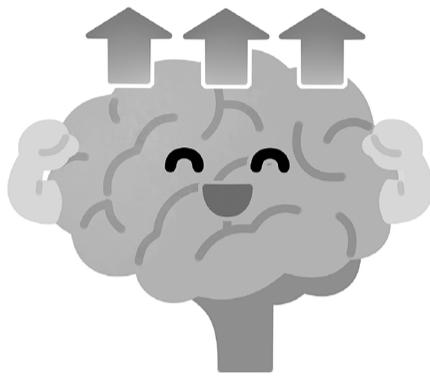
土曜日 9:30~12:00



「歯を食いしばると力がでる」という事も、最新のMRIを用いて調べたところ、歯の食いしばりによって脳が活性化され、身体能力に影響していることも分

近年の研究から「噛む」という事が脳を活性化させる事が明らかになってきています。例えば、ゆっくりよく噛んで食事をする子供は学習意欲が高かったり、やわらかいものよりも硬い物を噛むことで記憶力が高まりました。

ある人は認知症になりやすいという結果が出ています。つまり「噛む」ことが脳の中でも記憶を司る海馬の発達に影響を与えていることが分かりました。



「今、しっかり噛むことが出来ない」「歯の本数が少なくなってしまう」場合でも歯周病の治療や入れ歯や被せ歯によるかみ合わせの回復を行います。

秋に健康保険証を廃止したという研究結果も出ています。また、認知症も突然発症するのではなく段階的に進行していきます。軽度認知障害から正常な状態へ戻すことも可能といわれています。その要因の一つである「噛む」ことに悩みを抱えている方はかかりつけの歯医者さんに一度相談してみてください。

民医連

代々木歯科コーナー

連載



しっかりと噛んで脳を活性化

その102 歯科医師 監物佐栄子

マイナンバーカード取得を強制？ 健康保険証廃止は撤回を

10月13日、河野太郎デジタル大臣は2024年秋に健康保険証を廃止し

マイナンバーカードにてマイナンバーカードに一本化する方針を表明しました。マイナンバーカードは法律で「任意取得の原則」を定めています。国民皆保険のもとでほとんどの国民が持つ健康保険証をなくしてマイナンバーカードに統合するのは事実上の強制です。そもそもカードの普及が進まないのは、国民が必要としないからではないでしょうか？生活に欠かせない保険証と引き換えにマイナンバーカードの取得を迫るのは強制につながり法律違反です。

政府は現行保険証を「原則廃止」する方針でしたが、今度は期限を切った一律廃止を打ち出しました。マイナンバーカードを持たない人の医療についてはこれから対策を考へるといふ無責任な姿勢です。認知症など手続きが困難な人々への対応も見えませんが、マイナンバーカードの交付率は9月末時点で国民の49%に過ぎません。保険証を一体化させた

「マイナ保険証」は昨年10月に運用が始まりましたが、利用者はわずか約2割です。デジタル庁が8~9月に行ったアンケート調査によると、マイナ保険証を申し込まない主な理由は「メリット・必要性を感じない」29%、「手続きが面倒」19.4%、「情報流出が怖い」14.7%などでした。

全国保険医団体連合会が医師・歯科医師を対象に8月に行ったアンケートでは、保険証の原則廃止とオンラインでの資格確認の義務化に約8割が反対。「医療従事者はコロナで大変。こんな時にやる必要性を感じない」「ほとんどメリットのない制度。医療機関・患者双方に負担」「拙速しかも高圧的」など舌が書き込まれました。

政府はマイナ保険証から個人情報流出しないと説明しますが、納得は得られていません。昨年の国会では、政府系金融機関の顧客情報や行政が持つ個人情報の外部提供が明らかになりました。個人情報収集の入り口に位置づけられているのがマイナンバー制度です。制度の見直し、廃止が必要で、「マイナンバーカード取得義務化につながる健康保険証廃止撤回を求める」署名にご協力をお願いします。

厚生労働大臣 加藤 勝信 閣下
デジタル大臣 河野 太郎 閣下

マイナンバーカード取得義務化につながる「健康保険証の原則廃止」と「マイナンバーカードの保険証利用等に係るシステム導入の義務化」の撤回を求める署名

「健康保険証廃止とマイナンバーカード取得義務化に関するシステム導入の義務化」の撤回を求める署名

署名項目
一「健康保険証の原則廃止」と「マイナンバーカードの保険証利用等に係るシステム導入の義務化」を撤回すること。

氏名	住所

マイナンバー制度反対連絡会 (取組団体)

「マイナ保険証」は昨年10月に運用が始まりましたが、利用者はわずか約2割です。デジタル庁が8~9月に行ったアンケート調査によると、マイナ保険証を申し込まない主な理由は「メリット・必要性を感じない」29%、「手続きが面倒」19.4%、「情報流出が怖い」14.7%などでした。

サプリメントに頼らない生活



薬剤師 藤竿伊知郎 (外苑企画商事)

(90) 免疫力をうたう違法サプリメントに注意

「糖鎖機能性食品」を販売する免研アソシエイツ協会に対し、表示景品表示法にもとづく措置命令をだしました。問題は「糖鎖サプリメントで自己治療力アップ」「細胞レベルでの免疫力を元気に」「糖鎖サプリを研究開発・発売してお陰様にて、20年となります。コロナウイルス利用400名実績では、感染が感じられないがほとんどの評価」などです。

裏付けとなる資料の提出を求めました。その結果、一般消費者に対し実際のものよりも著しく優良であると誤認させる広告と認定し、今後同様の表示を行わないよう命じたものです。さらに、「糖鎖機能性食品」という機能性表示食品と紛らわしい表示をしていたことから、食品表示法に基づく改善指導もおこないました。



免疫力を高め感染症を予防するという食品に、効果を少し盛って宣伝する物だけではなく、怪しい商品もあります。消費者庁は2022年11月18日、キノコ抽出物 消費者庁は2022年11月18日、キノコ抽出物 消費者庁は2022年11月18日、キノコ抽出物

千駄ヶ谷駅で 大軍拡・改憲反対訴え

11月9日昼に千駄ヶ谷駅前で行った行動を病院・友の会9人で行い、軍事費2倍化など大軍拡と9条改憲反対を訴え、改憲反対署名が6筆集まりました。

宣伝の準備中から「何の行動ですか？」と聞いてくる女性に署名の内容を話したところ、快く署名していただき、「署名を自分の周りにもお願いしてみるから」と署名用紙を持ち帰ってくれました。

